

第 20 回東京外語会有志による海外支部歴訪の旅 ～クアラルンプール支部訪問とマレーシア旅行～ (2024.5.24～5.28)

林義之 (F1966)

コロナ明けということで、2019年10月のウズベキスタン訪問以来5年ぶりに海外支部訪問を再開し、今回は5/24～5/28の日程でマレーシアのクアラルンプール支部を訪問した。この旅行会にはいつも咲耶会(旧大阪外大同窓会)のご協力を得ており、今回も、加来様、加来様ご子息、宮崎様(阪大・基礎工)のお三人が参加され、合計13名(パリからの参加沼田さん含む)の参加を得た。

本旅行会は、1995年の台湾から始まり、世界各国を回って、最近では、2010年にフランス、その後トルコ、オーストラリア、ミャンマー、ウズベキスタンと訪問してきた。

今回、私は石原隆良氏(D1956)の後を受け力不足ながらも本「旅の会」会長職を仰せ付かったので、団長としての参加だった。

お陰様にて、マレーシア滞在中は雨期にもかかわらず天候に恵まれ、気温35度と日本と較べればムツとする暑さだった。多民族国家で新興国の勢いを感じる一方、中国や韓国の台頭を目の当たりに見て、日本の行く末を考えさせられる場面もあった。ただ、生活環境はホテル・レストランでもウォッシュレットがなく、手持ち式ホースシャワーで尻を洗う方式には閉口した。

成田発→クアラルンプールへ

5月24日(金) 今回は添乗員なしで、搭乗手続きなどに若干不安があったが、旅行社のサポートもあり、スムーズに出国できた。NH815便(全日空)は15分遅れの17:45に出発した。

同日の24時過ぎにクアラルンプール空港に到着し、現地ガイドのクリス氏(53歳)の出迎えを受け、バスでホテルに向かったが、ホテルに着いたのは何と夜中の2時だった。出発は楽だったが、真夜中の到着は考え物だ。

クリス氏がホテル到着前に5千円ずつ現地通貨に両替をしてくれたのは良かった(1リンギット=約35円)。(クアラルンプール泊)

世界遺産・古都マラッカへ～オランダ・イギリス・中国が融合した独自の文化が

5月25日(土) 10時にホテルを出発し、バスでマラッカに向かったが、車の渋滞に会い倍の4時間もかかってしまった。道路わきは油ヤシの林がどこまでも続き、いかにも南国を感じさせる。



油やしはマレーシアの貴重な資源

ここの昼食が名物の「ニョニャ料理」で、辛さはなく、日本人好みの優しい味で美食大国の一端を味わった。ココナッツミルクをベースに、酸味や香りをアクセントに加えるなど、味に奥行きがある。エビとパイナップル煮、チキンカレーなど美味。



ニョニャ料理を堪能(マラッカ)

食後、ジョンカー通り(チャイナタウン風)やオランダ広場、セントポール教会などを訪ね、夕食後にリバークルーズで40分ほど船からネオンの街並み堪能した。(マラッカ泊)



オランダ広場にて



クアラルンプール支部との交歓会（前列中央が筆者）

人工都市・プトラジャヤ

5/26（日）は、マラッカから人工の行政都市プトラジャヤへ向かった。日本の霞ヶ関のように国の中枢機関や省庁が集まっている。プトラ広場に美しいピンクモスクを訪ね、ここでもマハティールが作った人造湖で観光船クルーズを楽しんだ。



ピンクモスクには肌を隠すピンクのマントで入場

この後、クアラルンプールへ迎え、夕刻、クアラルンプール支部（KL支部）との交歓会に臨んだ。

クアラルンプール支部との交歓会

5/26（日）午後6時から、KL支部がよく使うという市内のレストランで行われ、KL支部から小田支部長（Ma1997）、小楠副支部長（E1999）ほか10名の参加があり、計23名の交歓会となった。酒類の持ち込み自由というお店で、当方からも日本酒など差し入れ飲むほどにいやがうえにも盛り上がった。双方の代表者挨拶に続き、近況報告や「同窓っていうだけでこんなに楽しい会になるんだね」という声に満ちていて、当方も感激した。KL支部側も訪問団のバイタリティに圧倒された由。記念品の交換を行い、KL支部から当方にマレーシア錫製の「Selamat datang ke Malaysia! Tokyo Gaigo Kai "Tabi no kai"」の銘の入った立派なプレートいただいた。感激！（クアラルンプール泊）



プレートを持つ沼田さん（F1969）、右は小田 KL 支部長、その右は齋藤杏さん（阪大アラビア語 2020）

クアラルンプール市内観光～バトゥ洞窟・イスラム博物館、中央市場を見学

5/27（月）はクアラルンプール市内観光で、朝からヒンドゥー教の聖地バトゥ洞窟（272段の階段を上がる、サルがいっぱい）、国立モスク、イスラム博物館などを回り、中央市場で土産物を買った後、有名なツインタワー前で記念写真を撮った。

びっくりしたのは、マレーシアは酒が高く、ビール1本1300円、紹興酒1本3700円ほどし、いつしか財布はカラになっていた。

（クアラルンプール泊）

帰国日はスコールと台風遭遇

5/28（火）は帰国日だが、朝10:30にホテルを出発、空港で搭乗直前に大スコールが来襲。若干遅れて出発。日本の近辺で台風に出会い、羽田直前で低気圧の雨と風で上空を20分ほど旋回するなど、最後にハプニングがあったが、無事、22:45に着陸。皆さん深夜の帰宅となったが、事故もなく主催者としても安堵した次第。

ご参加の皆様、大変お疲れ様でした。咲耶会様にも御礼申し上げます。ありがとうございました。